

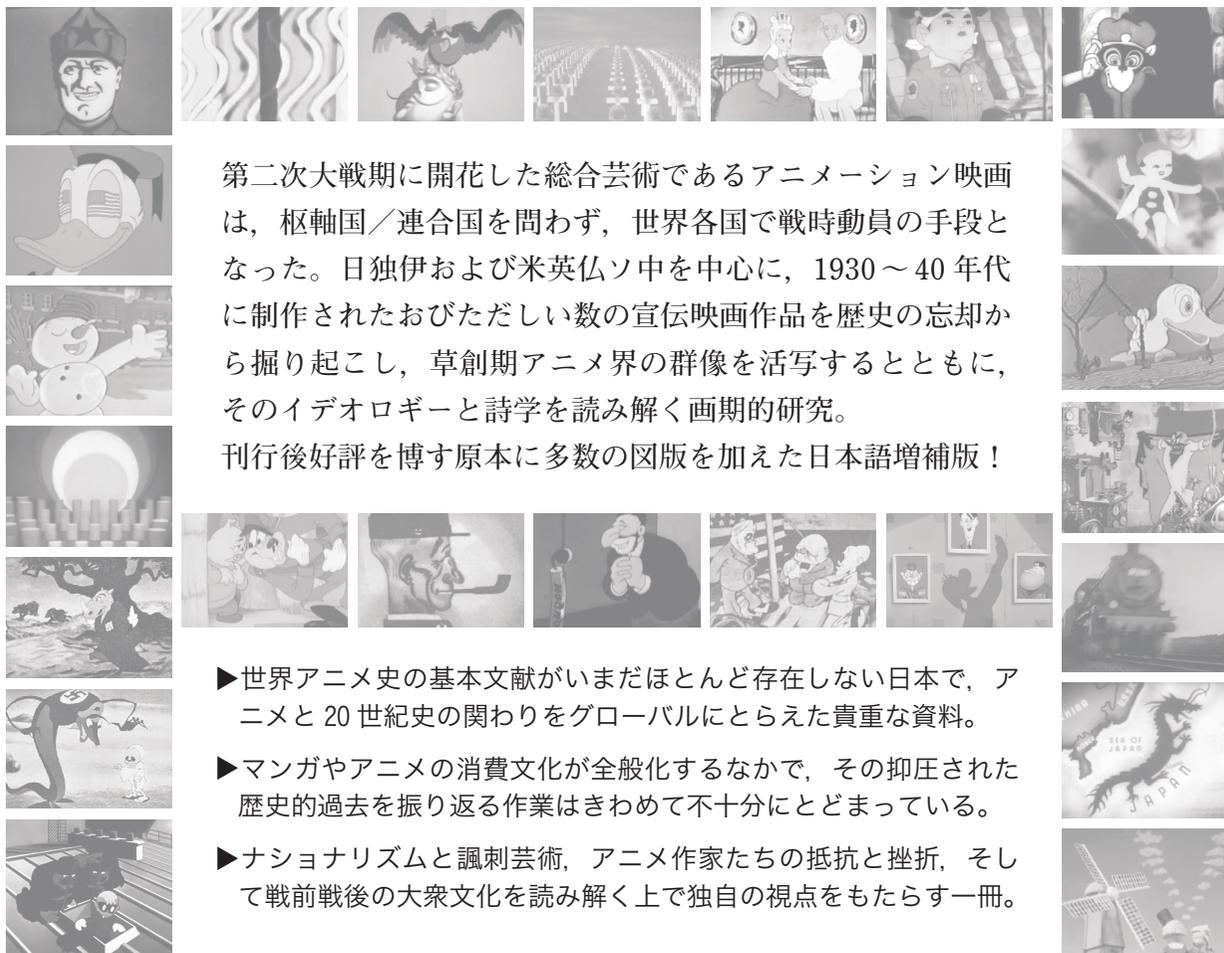
アニメはプロパガンダのメディアとして誕生した。戦争と不可分なその歴史に光をあてる。

# アニメとプロパガンダ

## 第二次大戦期の映画と政治

セバスチャン・ロファ 著／古永真一・中島万紀子・原正人 訳

ISBN978-4-588-42011-5 A5判・上製・438頁 定価 4410円（本体 4200円＋税）



第二次大戦期に開花した総合芸術であるアニメーション映画は、枢軸国／連合国を問わず、世界各国で戦時動員の手段となった。日独伊および米英仏ソ中を中心に、1930～40年代に制作されたおびただしい数の宣伝映画作品を歴史の忘却から掘り起こし、草創期アニメ界の群像を活写するとともに、そのイデオロギーと詩学を読み解く画期的研究。

刊行後好評を博す原本に多数の図版を加えた日本語増補版！

- ▶世界アニメ史の基本文献がまだほとんど存在しない日本で、アニメと20世紀史の関わりをグローバルにとらえた貴重な資料。
- ▶マンガやアニメの消費文化が全般化するなかで、その抑圧された歴史的過去を振り返る作業はきわめて不十分にとどまっている。
- ▶ナショナリズムと諷刺芸術、アニメ作家たちの抵抗と挫折、そして戦前戦後の大衆文化を読み解く上で独自の視点をもたらす一冊。

----- 切り取って最寄りの書店にお渡し下さい -----

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-7 **法政大学出版局** TEL 03-5214-5540 / FAX 03-5214-5542

注 文 書	<b>アニメとプロパガンダ</b>	第二次大戦期 の映画と政治	( 冊 )	書店名・ 番線
	ISBN978-4-588-42011-5 C1074	定価 4,410円 (本体 4,200円＋税)		
	お名前： _____			
	ご住所： _____			
	お電話： _____			

序 論

第一章 枢軸国——東京，ローマ，ベルリン

日本のアニメ

イタリアのアニメ

ドイツのアニメ

ナチスとミッキー・マウス／映画統制とその経済的背景／リーフェンシュター  
ル、フォード、ウォルト・ディズニー／国家社会主義のジレンマ／映画業界の  
支配とプロパガンダの実践／「退廃芸術」への抑圧／映画の略奪と対抗宣伝／  
反ユダヤ主義のアニメ／宣伝教育／ドイツ・アニメーション映画会社／ハンス・  
フィッシャーケーゼン

ドイツ支配下のヨーロッパ・アニメ

ベルギー／デンマーク／ノルウェー／オランダ／チェコスロバキア／ギリシャ  
／第三帝国の崩壊

コラム \* アニメーション，プロパガンダ，中立国

スペイン／スイス／スウェーデン

第二章 フランスは例外か？

三〇年代と奇妙な戦争

映画産業の新体制

アニメーション制作の組織

アニメーションの二つの様式の対立

新しい美学を求めて

アニメーションと反ユダヤ主義

エピローグ——釈明のとき

コラム \* アニメーション，プロパガンダ，音楽

第三章 連合国

日本の中国侵略

ソヴィエト連邦

アメリカの戦争機械

三〇年代——カートゥーンにとっての暗黒時代？／「真珠湾を忘れるな」——戦  
時のアメリカ／ワーナー・ブラザーズ・スタジオ／メトロ＝ゴールドウィン＝メ  
イヤー／ウォルト・ディズニー・スタジオ／プロパガンダ・人種差別・カートゥー  
ン／プロパガンダ・軍隊・カートゥーン／プロパガンダ・検閲・カートゥーン  
／ユナイテッド・プロダクションズ・オブ・アメリカの革新

日常生活に耐えるイギリスのプロパガンダ

カナダ国立映画制作庁

コラム \* アニメーション，プロパガンダ，動物

結 論／訳者あとがき／原注／文献一覧／原資料／索引

